

# イスクラ鍼灸指圧治療院・接骨院



バランス測定は、左人さし指を器具にはさんで行われ、自身の健康状態が数値化される



お腹にあるのがお灸。全身を温める



**村川尊美先生** (むらかわたかみ)  
イスクラ鍼灸指圧治療院・接骨院院長。北里大学薬学部卒。柔道整復師、鍼灸師、指圧師、薬剤師。介護支援専門員。NPO法人神奈川高齢者健康づくり支援協会会長

## 交感神経と副交感神経のバランスを計測し、オーダーメイドの治療を

頭痛や不眠、耳鳴り、のどのつまり感、肩こり、不安感などの不調は、自律神経のバランスが崩れることによつて起こる。こちらでは、その自律神経が正常かどうか、また交感神経と副交感神経のバランスはどうかを最新の機械によつて計測。その結果を元に、体のバランスを整えていく「自律神経バランス治療」を行っている。

「自律神経の良好な状態は、交感神経と副交感神経の活動が高い状態のときです。副交感神経が低下すると血管が老化し、免疫力が低下します。

また交感神経が高く、副交感神経が低くなると、体に不調

が現れ、病気になるります。

不眠など同じ症状を持つていても、この測定結果を基にオーダーメイドでツボを設定、お灸や鍼、指圧などを用いて治療を行います。不調は抱えているのに、検査をしても異常がないと言われている方には最適の治療です」(院長・村川尊美先生)

実際の測定時間は2分半ほど。脈拍計測と同じような状態で行われる。その後のお灸や鍼も心地よく、リラックスして受けることができる。薬を飲んでも症状がよくならない、不調が続くという人には救世主となる治療院だ。